

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】令和 3 年 11 月 25 日 (2021.11.25)

【公表番号】特表 2020-537484 (P2020-537484A)

【公表日】令和 2 年 12 月 17 日 (2020.12.17)

【年通号数】公開・登録公報 2020-051

【出願番号】特願 2020-522001 (P2020-522001)

【国際特許分類】

H 0 2 M 7/12 (2006.01)

B 6 0 Q 1/00 (2006.01)

【F I】

H 0 2 M 7/12 G

B 6 0 Q 1/00 C

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 10 月 8 日 (2021.10.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

L E D 負荷と、

整流された A C 入力信号を受信するための入力と、

制御された出力信号を前記 L E D 負荷に供給するための出力と、

前記 A C 入力信号を前記制御された出力信号に変換するためのスイッチモード電力変換器であって、前記スイッチモード電力変換器のスタンバイモードを前記スイッチモード電力変換器の動作モードに変更するための起動電圧を受け取るための入力を有するスイッチモード電力変換器と、

制御信号を受信するための制御回路と、

スイッチオン信号を受信して、電源電圧よりも大きい前記起動電圧を供給するためのキックスタート電源と、

前記制御回路及び前記キックスタート電源に前記電源電圧を供給するための補助電源とを有する照明器具であって、

前記制御回路が、前記スイッチモード電力変換器を前記スタンバイモードから前記動作モードに変えるための前記キックスタート電源をアクティブにするために前記スイッチオン信号をアクティブにするように構成される照明器具。

【請求項 2】

前記キックスタート電源が、前記スイッチモード電力変換器が前記動作モードに変化したときに、前記起動電圧の供給を停止するよう構成される請求項 1 に記載の照明器具。

【請求項 3】

前記制御回路が、前記スイッチモード電力変換器が前記動作モードに変化した後は、前記キックスタート電源が作動しないようにするよう構成される請求項 1 に記載の照明器具。

【請求項 4】

前記補助電源が、前記整流された A C 入力信号から電力を引き出すよう構成される請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の照明器具。

【請求項 5】

前記補助電源が、バッテリーから電力を引き出すよう構成される請求項 1 に記載の照明器具。

【請求項 6】

前記バッテリーが、電力を受け取るために、前記制御された出力信号又は補助出力に結合される請求項 5 に記載の照明器具。

【請求項 7】

前記キックスタート電源が、ブーストコンバータを有する請求項 1 乃至 6 のいずれか一項に記載の照明器具。

【請求項 8】

前記起動電圧が、前記スイッチモード電力変換器の有効化後には、前記制御された出力信号又は前記補助出力によって、前記スイッチモード電力変換器に供給される請求項 6 に記載の照明器具。

【請求項 9】

前記スイッチモード電力変換器が、前記動作モードにおいて前記スイッチモード電力変換器に前記起動電圧を供給するための補助巻線を含む変圧器を有する請求項 1 乃至 8 のいずれか一項に記載の照明器具。

【請求項 10】

— スイッチモード電力変換器に起動電圧を供給するための方法であって、

制御回路及びキックスタート電源に電源電圧を供給するステップと、

前記スイッチモード電力変換器をオンにするために前記制御回路によって制御信号を受信するステップと、

前記電源電圧を、前記電源電圧よりも大きい起動電圧に変換するステップと、

前記スイッチモード電力変換器をスタンバイモードから動作モードに変えるために前記スイッチモード電力変換器に前記起動電圧を供給するステップとを有する方法。

【請求項 11】

前記スイッチモード電力変換器への前記起動電圧の供給が、前記スイッチモード電力変換器が起動したときに、停止される請求項 10 に記載の方法。